新しいルタオを体験できる新店舗。初のバー併設で夜までお楽しみいただける、

# 「ルタオ運河プラザ店」が

# 2024年10月11日(金)10時に先行オープン!

株式会社ケイシイシイ(本社:北海道千歲市、代表取締役社長:上村 成門)は、2024年10月11日(金)に「ルタオ運河プラザ店」をグランドオープンいたします。明治27年に完成した小樽市の指定建造物「旧小樽倉庫」の南側部分に位置します。



「ルタオ運河プラザ店」は、ノスタルジックな景観を生かし、今も新たな魅力をつくり続けている小樽市のように、歴史的な木骨石造の創りを活かしたレトロな雰囲気に、ルタオの新たな一面を体験していただける店舗です。ルタオ初となるバースペースを設けると共に、テイクアウトスペースや観光のお客様にお気軽にお休みいただけるフリースペースが設置されます。「ルタオ運河プラザ店」は 1~3 番庫まであり、今回 10 月 11 日(金)には 1~2 番庫がオープンし、来年の春には3番庫のカフェ・レストランスペースがオープンの予定です。

#### 〈株式会社ケイシイシイ 代表取締役社長 上村成門コメント〉

小樽運河プラザは、今までずっと市民の方に愛されていた場所であります。我々もルタオの運営をはじめて 25 年、もっと市民の方にお喜びいただく、お役に立てれば、という思いが、一番大きな出店理由です。今までの運河プラザのように、小樽の憩いの場として、市民の方や観光のお客様がいつでも気軽にお越しいただけるような場所にできればと思っています。

#### 施設について

当該施設は、総床面積 1,726 ㎡という広大な敷地を有し、一番庫・二番庫・三番庫・中庭・前庭というエリアに分かれております。木骨石造の内観・外観を生かした店内です。運営は以下のようにいたします。

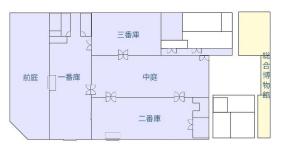
一番庫: テイクアウト・バースペース

二番庫:物販スペース

三番庫:カフェ・レストランスペース

中 庭: イベントスペース前 庭: フリースペース

※施設の詳細については、準備が出来次第順次公開いたします。



### オープン記念限定商品が登場いたします

ルタオ運河プラザ店オープン記念スイーツが登場いたします。北海道産バター使用のパイで苺クリームをサンドしたスイーツです。



#### 商品名:カダンス ストロベリー

北海道産の発酵バターを使用したサクサクのパイで、甘酸っぱい苺クリームをサンドいたしました。苺クリームには、小さくカットした苺がしのばせられ、甘酸っぱさが引き立てられます。サクっとしたパイと、厚めの甘酸っぱい苺クリームのコントラストをお楽しみいただけます。

価格:4個入 1,425円(税込)個包装

## 店舗概要



#### 小樽洋菓子舗ルタオ ルタオ運河プラザ店

【住所】 047-0031 北海道小樽市色内 2 丁目 1 番 20 号 【営業時間】

一番庫 10:00-22:00 (L.O21:00)

二番庫 10:00-18:00

三番庫 来年春オープン予定

【オープン日】2024年10月11日(金)

【定休日】なし

#### 『小樽洋菓子舗ルタオ』について



小樽洋菓子舗ルタオは、1998年に小樽観光の中心であるメルヘン交差点にオープン。店名は、「親愛なる小樽の塔」という意味のフランス語「La Tour Amitié Otaru」の頭文字を小樽の地名に愛着を込めてアレンジし「ルタオ(LeTAO)」と名付けられました。小樽の洋菓子舗として誕生して以来、北海道の素材にこだわり、また、世界中の厳選された素材と融合させる「Northern Sweets Manner」(北の国に生きる人々の、お菓子を楽しむ流儀をお届けする)をテーマに、北の大地に根差したスイーツを創り続けております。

ブランドサイト URL: https://www.letao-brand.jp/

Instagram 公式アカウント: <a href="https://www.instagram.com/letao\_official/">https://www.instagram.com/letao\_official/</a>

#### 会社概要



会 社 名:株式会社ケイシイシイ

代表 者:代表取締役社長 上村 成門

本社所在地:北海道千歲市泉沢 1007 番地 90

創 業:1996年4月

資本金:8,000万円

事業内容:菓子製造事業、卸売事業、小売事業(店舗及びカフェの運営)、通信販

売事業

関連会社:寿スピリッツ株式会社(東証プライム上場)

https://www.kotobukispirits.co.jp/

株式会社ケイシイシイは、「喜びを創り喜びを提供する」を経営理念として掲げ、全従業員が、「今日一人熱狂的ファンを創る」ことを使命として日々取り組んでいます。